

パラ馬場馬術競技 GVチームテスト 2017

時間 5'30"(参考時間) 馬場 20m×60m

競技会名

日付

審判員名

審判員位置

出番順 競技者名 所属 馬名

Minimum age of horse: 6 years

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1.	A X XC 収縮速歩で入場 停止—不動—敬礼、収縮速歩で発進 収縮速歩	10					ペース・停止・移行の質、真直性、コンタクトと項の位置	
2.	C S 蹄跡左手前へ 左へ巻乗り(直径10m)	10					速歩の整正と質、収縮とバランス、巻乗りのバンド・サイズ・形	
3.	SV 左に肩を内へ	10					速歩の整正と質、バンドと一定の角度、収縮、バランス、流暢さ	
4.	VL LS SH 左へ半巻乗り(10m) 左へハーフパス 収縮速歩	10			2		速歩の整正と質、均等なバンド、収縮、バランス、流暢さ、肢の交差	
5.	H G GM 右へ回転 停止—不動—後退4歩 直ちに収縮速歩で発進 収縮速歩	10			2		停止と移行の質、スルーネス(透過性)、流暢さ、真直性、対角の正確な歩数	
6.	M MR R 蹄跡右手前へ 収縮速歩 右へ巻乗り(直径10m)	10					速歩の整正と質、収縮とバランス、巻乗りのバンド・サイズ・形	
7.	RP 右に肩を内へ	10					速歩の整正と質、バンドと一定の角度、収縮、バランスと流暢さ	
8.	PL LR RMCH 右へ半巻乗り(直径10m) 右へハーフパス 収縮速歩	10			2		速歩の整正と質、均等なバンド、収縮、バランス、流暢さ、肢の交差	
9.	HP 中間速歩	10					整正、弾発性、バランス、後躯のエンゲージメント、歩幅とフレームの伸展	
10.	PA HとPでの移行 収縮速歩	10					リズムの維持、流暢さ、正確でスムーズな移行の実施、フレームの変化、速歩の質	
11.	A AK 中間常歩への移行 中間常歩	10					スムーズで流暢な移行、整正、背の柔軟、活発さ、オーバートラック、肩の自由、ハミへのストレッチ	
12.	KLBR 伸長常歩	10					整正、背の柔軟、活発さ、オーバートラック、肩の自由、ハミへのストレッチ、中間常歩との違い	
13.	Rの前 R とSの間 収縮常歩 左へ回転 左へハーフピルエット	10			2		整正、活発さ、収縮、ハーフピルエットのサイズ・フレクション・バンド、前進意欲、4ビートの維持	
14.	とRの間 右へハーフピルエット	10			2		整正、活発さ、収縮、ハーフピルエットのサイズ・フレクション・バンド、前進意欲、4ビートの維持	

パラ馬場馬術競技 GVチームテスト 2017

出番順	競技者名	所属	馬名	順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
				15.	RI(S)I(R)I 収縮常歩	10					修正、背の柔軟、活発さ、ステップの収縮と高さ、セルフキャリッジ、伸長常歩から収縮常歩への移行	
				16.	I S SHCM 右手前収縮駢歩で発進 蹄跡右手前へ 収縮駢歩	10					移行の流暢で正確な実施、駢歩の質と収縮	
				17.	MP P 中間駢歩 収縮駢歩	10					駢歩の質、インバルジョン、フレームと歩幅の伸展、アップヒル傾向、真直性	
				18.	MとPでの移行	10					リズムの維持、流暢さ、正確でスムーズな移行の実施、フレームの変化	
				19.	PV VXR 半輪乗り(直径20m) 足を換えずに手前を換える	10					駢歩の質と収縮、ラインの正確さ	
				20.	RS SE 反対駢歩で半輪乗り(直径20m) 反対駢歩	10					反対駢歩の質と収縮、セルフキャリッジ、バランス、真直性	
				21.	E シンプルチェンジ	10			2		シンプルチェンジの両移行での迅速さ・流暢さ・バランス、3-5歩の明確な常歩、シンプルチェンジの前後の駢歩の質	
				22.	EVKAF FR R 収縮駢歩 伸長駢歩 収縮駢歩	10					駢歩の質、インバルジョン、フレームと歩幅の伸展、アップヒル傾向、真直性、中間駢歩との違い	
				23.	FとRでの移行						リズムの維持、流暢さ、正確でスムーズな移行の実施、フレームの変化	
				24.	RS SXP 収縮駢歩で半輪乗り(直径20m) 足を換えずに手前を換える	10					駢歩の質と収縮、ラインの正確さ	
				25.	PV VE 反対駢歩で半輪乗り(直径20m) 反対駢歩	10					反対駢歩の質と収縮、セルフキャリッジ、バランス、真直性	
				26.	E シンプルチェンジ	10			2		シンプルチェンジの両移行での迅速さ・流暢さ・バランス、3-5歩の明確な常歩、シンプルチェンジの前後の駢歩の質	
				27.	ESHC 収縮駢歩	10					駢歩の修正と質、アップヒル傾向、キャリングパワー、収縮	
				28.	C MXK K 収縮速歩 伸長速歩 収縮速歩	10					修正、弾発性、バランス、後躯のエンゲージメント、オーバートラック、歩幅とフレームの伸展、中間速歩との違い	
				29.	KA C、M、Kでの移行 収縮速歩	10					リズムの維持、流暢さ、正確でスムーズな移行の実施、フレームの変化、速歩の質	
				30.	A X 中央線上へ 停止ー不動ー敬礼	10					ペース・停止・移行の質、真直性、コンタクトと項の位置	
					Aから手綱を伸ばした常歩で退場							
				計		370						

パラ馬場馬術競技 GVチームテスト 2017

出番順 競技者名 所属 馬名

総合観察					総合観察所見
1.ペース(自由自在に变じ、かつ整正であること)	10		1		
2.活発さ(馬の前進意欲、弾発のある運歩、背の柔軟性、後駆のエンゲージメント)	10		1		
3.従順性(集中力、自信に満ちた演技力・運動の調和、軽快性および無理のなさ、真直性、ハミ受けと前肢の軽快性)	10		2		
4.騎手の馬術的理解力と技術力、正確さ	10		2		
	430				
減点・ペナルティポイント					
経路違反(第8430条3.1を参照)は減点対象					
1回目 = 0.5%減					
2回目 = 1.0%減					
3回目 = 失権					
その他の違反は1回ごとに2点減 第8430条3.2を参照					
合計					最終得点率%

審判員署名

JRAD 2017年 1月 1日施行

JRAD 2017年 6月15日更新